

京都障害者雇用企業サポートセンターのご案内

京都障害者雇用企業サポートセンターは、企業視点で障害者雇用をバックアップする専門窓口として、京都府が平成27年度に設置しました。

京都府内の企業等の障害者雇用を推進するため、障害のある方に適した仕事の創出、雇用管理、各種助成制度に関する提案やアドバイスなどを総合的に行い、障害者の更なる雇用拡大及び職場定着を促進しています。

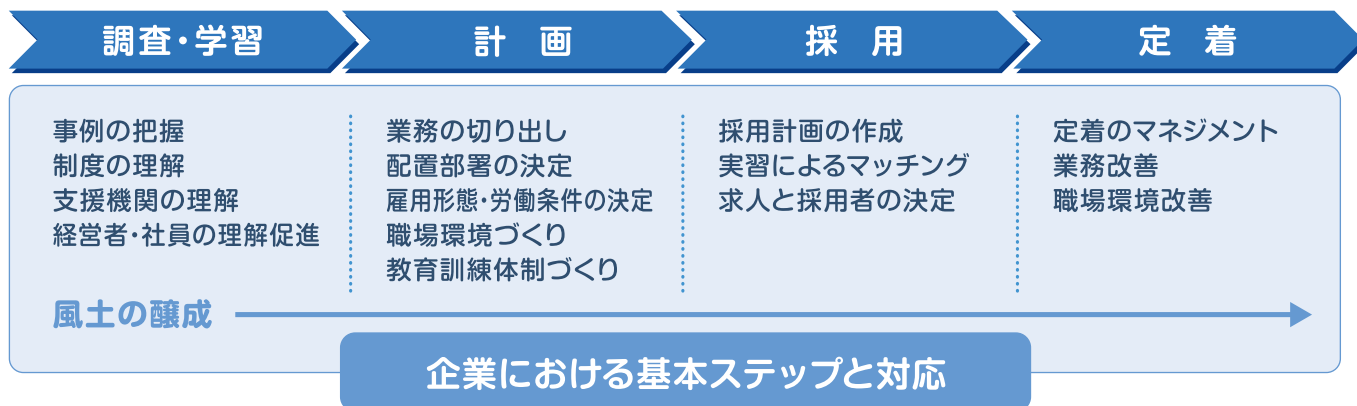
専門スタッフのほか、障害者の雇用経験、就労支援等の経験がある京都府内の特例子会社や福祉関係者による「実践アドバイザー」も、各企業をサポートしています。

障害者雇用支援メニューのご紹介

ステップ	支援メニュー	内容
調査・学習	- 企業支援アドバイザーによる企業訪問と面談 - 実践アドバイザーによるコンサルティング - 先進事例見学会・セミナー実施 - 出張型の企業内セミナー実施 - 体験現場実習の受入れ	- 企業状況をヒアリング - 障害者雇用に関する基本的な知識・情報を提供 - サポートセンターおよび関連機関の支援内容を説明 - 訪問診断(企業の方針確認と現場確認など)により、オーダーメイドの支援内容を一緒に検討 - 企業課題に応じて先進企業への見学会やセミナーなどを案内・実施 - 企業訪問し、基礎知識や事例紹介など企業実態に応じたマネジメント研修を実施 - 現場実習はとても有効な理解の場となるため、企業としての障害者雇用の体験機会を提供
計画	- 担当業務の検討支援 - 職場環境・教育訓練などの支援 - 採用計画づくり支援 - 関係機関への取り次ぎ - 面接セミナーの実施	- 障害者が担当する業務内容の検討や場合によっては、現存の業務から一部を切り出して新しい業務を作り出すことを支援 - 現場を確認しながら、障害者が働きやすい環境づくり(物理的・マネジメント的)を支援 - 企業要望を踏まえて現場実習の必要性を判断し、具体的実習計画やその後の採用ルートを提案 - 現場実習や採用に向けて、京都ジョブパーク内の「はあとふるコーナー」や各種支援学校などの関係機関へ取り次ぐ - 障害者の採用面接の実際が理解できるセミナーを案内・実施
採用	- 現場実習の実施支援 - 採用活動の支援 - 求人票作成の支援 - 障害者雇用受入準備セミナー実施	- 関係部門と連携して実習候補者を探し、現場実習の実施にあたっては、ジョブサポーターなどの派遣を支援 - 採用ルートを提案し、関係機関に取り次ぐ - ハローワーク求人の場合、求人票の作成を支援 - 現場実習や採用にあたって、必要となる知識やマネジメント・ノウハウなどを講義と先進事例の現場体験で学べるセミナーを案内・実施
定着	- 関係機関による定着支援 - 業務改善・能力開発支援 - 在職障害者セミナーの実施 - 定着支援ツールの紹介 - 個別相談会の実施	- 関係機関と連携を取り、ジョブサポーターなどによる現場支援を実施 - 企業訪問し、業務改善や本人の能力開発などを支援 - 企業の要望を踏まえて、在職者の能力開発のセミナーを企画・実施 - 特に精神障害者は定着支援が重要であり、実態に応じて有効なツールを紹介 - 専門家によるマネジメント課題の個別相談、精神科医による個別相談を案内・実施
共通	- 助成金・補助金の活用 - 啓発セミナー - 勉強会の実施	- 労働局・ハローワークや高齢・障害・求職者雇用支援機構の助成金、京都府の補助金などを案内 - 企業の要望に応じて、最適なセミナーを紹介、または企画して実施 - 企業間で情報交換・交流を図っていただくための勉強会を定期的に企画・実施

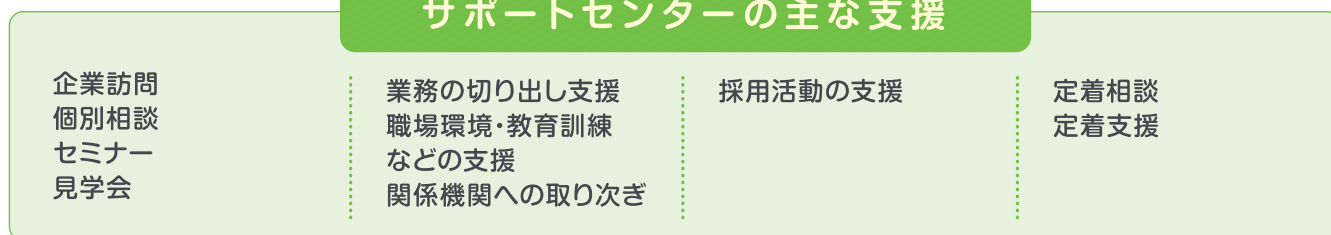
サポートセンターでは企業の課題に応じた オーダーメイド支援が可能です！

障害者雇用の基本ステップとサポートセンターの主な支援内容



企業の状況を踏まえて、オーダーメイドで支援

サポートセンターの主な支援



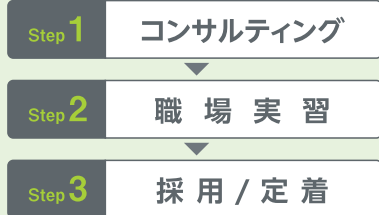
企業支援事例



企業

障害者雇用に取り組みたいが、何から始めたらよいかわかりません。

【支援の流れ】



まずはサポートセンターの企業支援アドバイザーと実践アドバイザー(*1)が企業を訪問。就労環境等を確認し、具体的な進め方についてコンサルティングを実施

はあとふるコーナー(*2)と連携し、選定した業務に適した実習生候補を紹介。実習を通して本人の適性や能力を見ることによってマッチングをはかり、雇用の具体的なイメージを描く

企業と実習生双方の同意により採用へ！採用後は、ジョブサポーター等ははあとふるコーナーの定着支援サービス等を活用



企業

なかなか最初の一步が踏み出せませんでしたが、サポートセンターから他社の雇用事例の紹介や業務の提案があったことで、採用を具体的に考えはじめました。実習生は精神障害のある方で、これまで雇用経験がなかったことから少し不安がありましたが、実習で本人と接することで不安が消え、採用につながりました。

(*1) 実践アドバイザー：障害者雇用に関する知識や経験が豊富な企業の方や福祉機関の専門家など約20名が就任しており、個々の企業の課題に応じてアドバイスする。
(*2) はあとふるコーナー：京都ジョブパークにある障害のある方の相談窓口。ハローワークなどの関係機関と連携して就職支援を行う。

他にもお役立ちセミナーを毎月開催！ まずはお問い合わせください。

企業視点でバックアップする専門窓口

京都障害者雇用企業サポートセンター

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ内

TEL 075-682-8928

FAX 075-682-8944

ご利用時間 月曜～金曜／9時～17時（土・日・祝、年末年始休み）

京都障害者雇用企業サポートセンター 検索
<http://www.pref.kyoto.jp/jobpark/sksc.html>

センターの
ご利用はすべて **無料**

